

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和6年8月23日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 50
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中＞

～畝刈小学校は、子供ど真ん中教育を推進します～

もうすぐ夏休みが終わります。子供たちは、ご家庭や地域に帰り、長期の休みでないと経験ができない様々なことをしっかりと積み重ねて、一回りも二回りも大きく成長したのではないかと思います。その成長を楽しみに2学期の始業式を迎えたいと思います。

さて、第2学期に畝刈小学校で重点的に取り組んでいく内容について保護者や地域の皆様にお伝えしておきます。

＜第2学期の重点目標＞

- 全ての教育活動において、「**子供が主語**」「**子供が主役**」そして、子供も大人も「**ともに考え、ともに動く**」教育活動を展開します。もちろん大人には、**保護者・地域のみなさん**も含まれます。
- 特別支援教育並びに人権教育の視点に基づく、教育環境整備を行います。
例：25%ルール、子供の気持ちや行動に寄り添った指導
教室環境のユニバーサルデザイン化、視覚に訴える掲示物の掲示 他
- 子供たちが登校しやすい環境づくり
- 子供たちが全てのことを自分事として考え、活動できる学習環境づくり
例：そろえる活動の徹底（挨拶・返事、無言掃除、はきもの並べ等）
- 子供たちの意見や考えを聞きながら、よりよい学校をつくっていく。
- 対話を重視した授業、「思考力・判断力・表現力」を生かし、自分を表現できる。
- コミュニケーション能力等、言語活動を通じて読解力を付ける。
- 学年に応じた読書活動の充実
- 行事や普段の様子をHPで定期的に知らせる。
- 学校だよりで畝刈小学校の魅力を発信する。
- 学級・学年通信の定期的な発行
- 学校の新たな伝統文化の創造

全て「**子供たちが主役**」となるように進めていきたいと思います。

畝刈小学校は、「**子供ど真ん中教育**」を推進している学校です。さらなる実現のためにも、保護者や地域のみなさんの協力が必要となります。これまで同様、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。